

◇えのき学級について

- ・知的障害児を対象とする、特別支援固定学級。

えのき学級に在籍し、1年生から6年生が学ぶ。（平成25年度は14名在籍）

個に応じた指導の他、国語・算数での少人数学習、音楽・図工・体育・生活単元（調理・学級園など）での全員学習など、様々な形態で学習している。

今回の図書館との連携授業は、週一度の図書館の時間と、学級での時間を使って学習を進めた。

◇学習指導略案

◎ねらい

- ・サケの飼育を通して、疑問に感じたことや知りたいことを、自ら本で調べたり、聞いたり、観察したりして学ぶ。
- ・命の尊さを感じる。
- ・最後まで責任をもって育てる。

◎図書館との連携

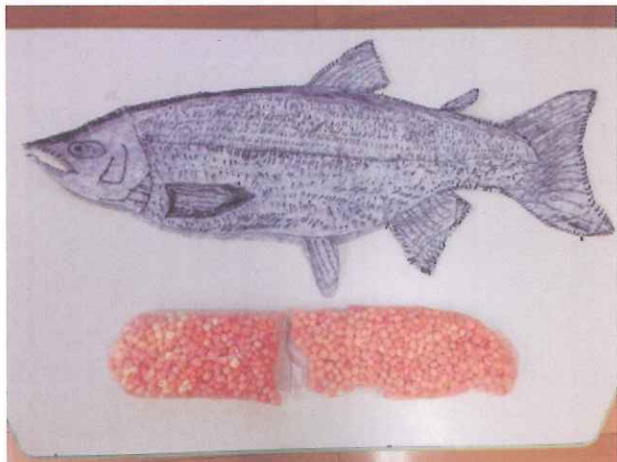
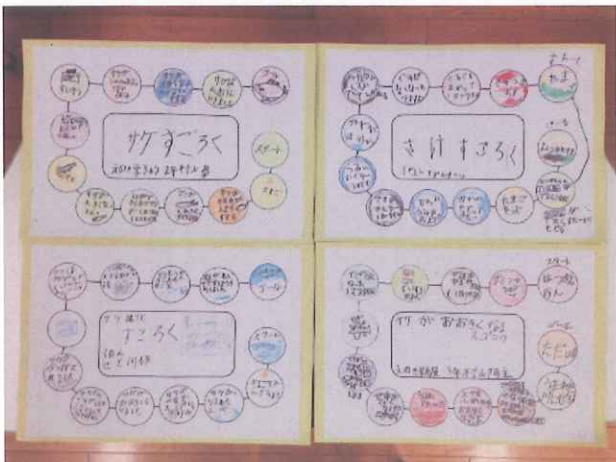
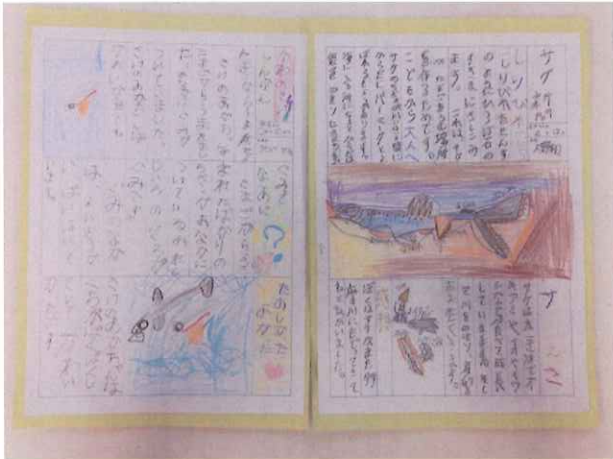
- ・学校司書の先生と連携し、資料を提供して頂く。
- ・児童の体験・経験に即した読み聞かせの実施。
- ・本を手にとるということ、本を読もう、読んでみたいという意識を育むこと。

◎授業計画

	育てる	観察	知る・調べる
12月	<p>・準備をしよう①</p> <p>☆水温、水量、水替えのタイミングなどを、本をもとに自分たちで調べる。</p> <p>【資料提供】</p>	<p>・発眼卵の観察①</p> <p>☆本より「発眼卵」という名前を知る。</p> <p>【資料提供】</p>	<p>・本物のサケだよ③</p> <p>☆本と本物のサケを見比べて、ヒレの名前を知る。【資料提供】</p> <p>・どうやって大きくなるの⑨ ⇒サケの解体に合わせて回遊の話と一緒に聞く。</p>
	<p>1時間目 （スタートの時点でわからないことだらけ）</p> <p>教「サケを育てたいけど、わからないことがいっぱいだね。どうしよう・・・。」</p> <p>児「本で調べればわかるんじゃない?」「探しに行こう!」</p>		<p>・稚魚(グミつき)</p> <p>「おやつとカード」 → ☆本で調べる。</p>
	<p>6時間目</p> <p>児「エサはどうすればいいの?サケの敵はなんだろう?どうやって大きくなるのかな?」「知りたいことがいっぱいだ!」</p> <p>教「いつも調べられるように、本を、えのき学級に置いてもらおう!!」</p> <p>【学級内への資料の常設】</p>		

1 月	<p>・毎日のお世話</p>	<p>3学期最初の図書の時間 (サケへの意識が定着した頃) 司「えのきさんで、何やら素敵なきき物を飼いはじめている みたいですね。」 児「そう！サケだよ。サケのあかちゃん！今はグミつき！」 司「では、今日はそんな、サケのお話を読んでいきましょう。」【読み聞かせ】</p>	
2 月	<p>大きくなってね (放流) ④</p>	<p>・稚魚(グミなし)</p>	<p>サケの模型を作ってみよう ⑥ 調べたことをまとめてみよう④ ☆記録カードにまとめてあるが、再度本を見直してヒレ の位置を確認したり、説明の 補足をしたりする。</p>

できあがった作品を図書館内に掲示



サケをそだてよう 『めざせ！サケ博士！！』

◎やくそく ・最後まで 世話をしよう

・わからないことは、先生に聞いたり、調べたりしてみよう。

◎サケ博士までの道のり

	発眼卵 (はつがんらん)	稚魚 (ちぎょ)【グミつき】	稚魚【グミなし】	放流 (ほうりゅう) (ありがとう・げんきでね)
育てる	①水そう、水の準備 ②水温チェック ③氷の取り換え	①水温チェック ②水と氷の取り換え	①水温チェック ②氷と水の取り換え ③エサやり	
観察する	☆“め”は、あるかな？	☆体の色は、どんなかな？	☆体の色は、どんなかな？	
		☆大きさは、どのくらいかな？	☆大きさや泳ぎ方は、どうかな？	
調べる		☆サケクイズにちょうせん！！	☆まとめ 『サケにおくるメッセージ』 (ポスターまたは紙芝居)	

①サケのたまごのことを なんていうのかな？

使った資料

② たまごは ^{かわ}川の どんなところに あるのかな？

^{つか}使った資料 ^{しりょう}

③ どのくらいで たまごから うまれるのかな？

^{つか}使った資料 ^{しりょう}

④サケのあかちゃんのことを なんていうのかな？

つか しょう
使った資料

⑤ これは なに？

つか しょう
使った資料

⑥ どうやって おとなのサケに なるのかな？

つか
使った資料

⑦ サケのからだは どうなっているのかな？

つか
使った資料

⑧エサは なにを たべるのかな？

つか
使った資料

⑨どうやって たまごを うむのかな？

つか
使った資料

⑩たまごを うんだあとは どうなるのかな？

つか
使った資料

☆じぶんクイズ

つか
使った資料